

# 小倉工業北辰会報 Vol. 78

http://www.hokusin.net/

発行：令和元年5月15日

## 創立120周年記念事業・行事 オープニングセレモニー開催！

令和元年まで後5日という去る4月26日、母校では、創立120周年を迎える今年度、記念事業・行事を行うスタートとして、「創立120周年記念事業・行事オープニングセレモニー」が開催されました。

セレモニーでは、オープニングで大型スクリーンに先生方が作成された120周年を目指すDVDイメージ画像がダイナミックに演出され、その後、奥田邦夫校長より創立120年の歴史と伝統を誇る本校歴史と、この一年間の取り組みを通して、日本を代表する倉工生として更に充実しレベルアップした高校生活を送り、120周年を生徒自らの糧にする意義が話されました。笹原裕明北辰会長からは、120周年を北辰会・同窓生が全力で支援し母校の活躍を支えることが語られました。また、小路子PTA会長から120周年が生徒にとって意義ある教育活動になるよう保護者全員が支援していくと、話されました。生徒代表 原田口巧さんからも、この一年間の活動を通して、素晴らしい実績が上げられるよう頑張りますと、決意が述べられました。



オープニングセレモニーの様子

## 田中時彦氏絵画贈呈！

120周年オープンセレモニーの中では、九州漫画ミュージアム館長として活躍されている田中時彦氏（昭和46年機械工作科卒）から、母校120周年を記念し、母校の未来と120年の歴史を繋ぐ絵画を贈呈して頂き、併せて講話をして頂きました。講話の中で、120年前の開校時から篠崎校舎と一番星として輝く星（夢・目標）を、そして限りなく美しい夕焼けをイメージして描かれたことが語られ、母校生徒に自らの目標を見いだし、高校生活を送り、頑張っしてほしいと語られました。



絵画の説明をする田中時彦氏



篠崎校舎と篠崎門 夕焼けに輝く一番星

田中時彦氏 プロフィール（ペンネーム：畑たいむ）

- 昭和46年 小倉工業高校機械工作科卒業
- 新日本製鐵㈱八幡製鐵所入社
- 昭和57年 週刊少年マガジン増刊号（講談社）で漫画家デビュー
- 平成24年 新日本製鐵㈱八幡製鐵所退職
- 北九州市漫画ミュージアム館長就任
- 地域社会貢献賞受賞

本校卒業以来、漫画家、イラストレーター、漫画家として作品制作を行い新聞雑誌に作品を発表しながら全国各地で展示会を開催。また北九州市漫画ミュージアム館長として館の運営に携わる中で、地域での街づくり活動など精力的に動かれています。

## 創立120周年記念 式典・祝賀会のご案内

記念式典・祝賀会は令和元年10月26日(土)に行われます。

- 式典 10時～ 小倉工業高校体育館
- 講演 11時～ 講師 福島善三氏
- 祝賀会 14時～ リーガロイヤルホテル小倉
- 会費 10,000円

### 申込み方法

- 官製ハガキでの申込みの場合  
住所、氏名、卒年科、電話番号明記の上  
〒803-0825 北九州市小倉北区白萩町6-1  
小倉工業高校創立120周年実行委員会宛
- インターネットでの申込みの場合  
yokoi@hokusin.net  
120周年担当宛

申込み締切 令和元年7月31日(水) 必着

※申込みの方には、郵便払込票をご送付致しますので、8月末日迄に会費をお振り込み下さい。

## 令和元年度 北辰会総会案内

【当番幹事】  
平成8年卒、平成20年卒

- 日時 令和元年5月26日(日)
- 受付：14時から
- 総会：15時から
- 懇親会：16時30分から
- 会費 ¥5,000



場所 小倉飯店  
北九州市小倉北区堺町1-8-14  
TEL (093) 521-8631

## 創立120周年記念事業 これまでに完成した事業

120周年となる平成31年度（令和元年度）に在校生が活用できる教育環境整備の準備を進めてきましたが、次のように一部完成し生徒の授業や部活動に早速利用されています。同窓の皆様のご支援に感謝申し上げます。

### LEDグラウンド照明完成！

日々の部活動や体育大会で活用されている水銀灯照明が老朽化し、新しい設備への更新が望まれていました。この度120周年記念事業としてグラウンド照明のLED化が計画され、この度メイングラウンドと陸上走路のLED照明が完成しました。4月18日には、野球部・陸上部、ラグビー部・サッカー部・ハンドボール部の部員と関係する先生方200名が集合し、点灯式が開催されました。



グラウンド照明LED化工事完成記念点灯式

### 教室への情報機器対応プロジェクター設置！

工業技術の進展はIOT化が進み、教育の情報化（ICT）も言われ、授業環境も大きく変わろうとしています。工業高校では実物の映像教材やカラー説明など、授業環境の整備が重要になっています。この度の120周年記念事業では、教室での授業を分かりやすく情報化社会の色々なデータを授業にも活用できるように、情報機器と対応したプロジェクターを教室に設置する計画をすすめ、この度完成し、今年度の授業から活用出来るようになりました。

この度の120周年記念事業では、教室での授業を分かりやすく情報化社会の色々なデータを授業にも活用できるように、情報機器と対応したプロジェクターを教室に設置する計画をすすめ、この度完成し、今年度の授業から活用出来るようになりました。



プロジェクターを活用した授業風景

### 校門周辺の整備！

120周年にあわせて校門周辺の整備を進めています。この度100周年記念モニュメントがリニューアルされました。昨年取り付けられた校門照明の飾りとあわせて、新入生の入学を迎えることが出来ました。



リニューアルされた100周年記念モニュメント

### 一眼レフカメラ7台寄贈（写真部）

昨年6月、浅野貴勇氏（平成10年電子科卒）から母校の写真部へ、ハイクラスの一眼レフカメラ7台が寄贈されました。

浅野氏は本校電子科出身のプロのカメラマンで、東京を中心にテレビの仕事や国連大学の仕事など、世界で取材や製作に大活躍されています。

お忙しい中、毎年、関東よりプロカメラマンを率いて学校までお越し頂き、体育大会のインターネットライブ配信を実施して下さっています。ライブ配信では、本校の写真部と放送部が共同で参加し、プロカメラマンの方に教えてもらいながら一緒に取り組んでいます。

このような活動の成果で写真部では、今年、初の全国大会出場を決めています。

今回ご寄贈頂いたカメラで写真部の活動をより一層充実し、日々の写真部の活動だけでなく、120周年記念行事を始め、学校広報写真や部活動記録など幅広く活動をしていきます。



寄贈されたカメラと浅野貴勇氏、写真部員

近畿支部篠崎会 代表幹事

西川 好夫(昭和43年工業化学科卒)

立春が間近に迫った2月2日、甲子園球場にて「球宴プラン」(阪神甲子園球場甲子園歴史館の公募企画)に近畿支部から23名の方が参加しました。

北辰会本部からは、笹原会長、馬場副会長が遠路はるばる参加されました。

プランのスタートはスタジアムツアー、3塁側室内練習場、ベンチ、グラウンド等々の見学。室内練習場には野球帽、ヘルメット、ユニフォーム、グローブ等々が用意されており、参加の皆さんは思い思いに着用し、タイガースの選手になった気分で大バッターボックスに立ち、写真撮影を楽しげにやっていました。

又、グラウンドに一步足を踏み入れると、スタンドから見るとは全く違った光景が広がり、大きな歓声があがりました。

そしてウグイス嬢による「小倉工業高等学校校歌斉唱」のアナウンスがあり、校歌斉唱！一曲が始まると、甲子園連続出場の日和41・42年、栄光の時期、勝って



当日参加された皆さん



甲子園に出場した馬場光三氏・斎藤英雄氏を囲む野球部OB

歌った記憶がよみがえり、胸にジーンと来るものがありました。

その後グラウンド内では記念撮影、かつての甲子園球児(写真)が母校のユニフォームを着て野球部OB後輩と一緒に写真撮影をしている姿はとても絵になる光景でした。

懇親会はプレミアムレストランで行われ、2時間たっぷり食事とお酒を堪能し、有意義な時間を過ごすことが出来ました。この会場でも最後に「篠崎の里」を始めとした応援歌を流していただき、加藤幹事のメールで校歌を皆さんと歌い、北辰会近畿支部の益々の繁栄を祈って、三輪前支部長の万歳三唱で締めとなりました。

近畿支部長

松尾 保(昭和43年機械科卒)

近畿支部では、本体の北辰会近畿支部を援助する活動として「篠崎会」の集いを催し、参加者の協力で支部への活動支援をしてきました。近年恒例でした京都の会場が確保できなくなり開催に苦労してきましたが、西川代表幹事が本来の趣旨に戻すため随分苦労されました。今回の企画は非常に良い企画でありました。甲子園同世代としてタイムスリップして感無量、涙も出てきました。

来年、阪神甲子園球場甲子園歴史館で同企画があるようでしたら、再度、篠崎会でもう一度行いたく考えております。北辰会の会員皆様、是非近畿支部へご支援くださるようお願い申し上げます。

## 部活動報告

### ラグビー部【九州大会出場】

3月22日(金)～3月24日(日) 第20回九州高校10人制大会が沖縄で開催されました。創部70周年式典で皆様から「檄」をいただいた選手は、奮起・躍動しましたが、2位ブロック3位となりました。なお、OB会から高橋一樹君(平成28年工業化学科卒)・濱田勝行君(平成30年電子科卒)が、コーチ・補助者として参加しました。

多くの方からの応援有難うございました。4月には、一年生部員が加入し新チームとなります。今年も期待を込めて応援をお願いします。



沖縄県名護市 21世紀の森ラグビー場

### 卓球部【九州大会・全国大会出場】

全国No.1の実績を持つ希望ヶ丘高校で全国大会出場経験を持つ田添コーチが就任して着実に力をつけ6年目で九州大会出場を果たしました。

都城高校(宮崎県) 2-3小倉工  
コザ高校(沖縄県) 2-3小倉工  
佐賀高校(佐賀県) 3-2小倉工  
個人戦では電気科2年小野海翔君が全国大会に出場しました。



小野海翔君

その他の運動部も九州大会、全国大会を目指して頑張っています。

## ドローン教育の成果

電気科 福来 知昭(平成10年電子科卒)

本校では先輩よりご寄贈頂いた小型ドローンを活用した教育が展開されています。公的な資格のドローン検定も本校で実施されるようになりました。

昨年、地域社会に貢献できる研究として「ドローンを使った農業革命」と題して、ドローンで農地の土壌分析を短時間で行う研究を行い、生産性を大いに高めることが出来ました。学校代表として福岡県生徒発表会にて発表し、「審査員特別賞」を受賞しました。

今年3月末には日本UAV利用促進協議会(JUAVAC)主催のパイロット育成講座招待プログラムに電子科3年の有田寛之さんが選ばれ、筆記・技能試験にトップ合格し、高度なドローン資格を得ることが出来ました。

ドローンの技術は幅広い分野で活用が期待され、ドローンの運用ができる人は、即戦力の人材として企業からも注目されています。

今年度から本校ではAI学習の自主講座が始まります。これまでのドローン+AIとしてAI教育の指導にも携わっていき、未来の工業人材育成を目指したいと考えています。



高度な資格を取得した有田寛之君

### 平成30年度定期演奏会 ご支援ありがとうございました

(吹奏楽部)

吹奏楽部定期演奏会を2月3日戸畑区のウエルとばたで開催しました。在校生や先生方、保護者の皆様、先輩の方々に多数参加頂き、一年間の練習の成果を発表することが出来ました。同窓の皆様のご支援により、毎年定期演奏会を開催しています。ご支援感謝申し上げます。

今年も吹奏楽連盟のコンクールでの金賞を目指し日々の練習に励み、様々な学校行事での演奏でも創意工夫し良い演奏を出来るよう努力していきます。今年度、令和元年度の定期演奏会は、創立120周年記念演奏会として2020年2月2日(日)ウエルとばた(13時開場)にて開催します。多数ご参加頂きますようお願い致します。



第13回定期演奏会 於 ウエルとばた

### 教職員の異動

#### 〔転出〕

- ▽柳本 憲男 (事務長) 北九州高校へ (再任用)
- ▽角 良浩 (地歴公民) 高陵高校へ
- ▽吉田 直幸 (数学) 小倉東高校へ
- ▽池田 崇真 (理科) 中間高校へ (新規採用)
- ▽小川 多恵 (英語) 小倉南高校へ
- ▽田崎 瑞恵 (家庭) 行橋高校へ
- ▽吉田 勇 (機械) 直方特別支援学校へ
- ▽伊藤 春海 (電子) 民間へ

#### 〔転入〕

- ▽石崎 利治 (事務長) 小倉東高校より
- ▽藤田 凌輔 (地歴公民) 戸畑工業高校兼務より
- ▽原田 徳和 (数学) 築城特別支援学校より
- ▽村山 高 (理科) 小倉西高校兼務より
- ▽十時 英世 (英語) 小倉南高校より
- ▽白石 和茂 (電子) 新規採用
- ▽森田 茂弘 (工業化学) 田川科学技術高校より

### 平成最後のOB講話

平成から令和へと時代が変わる直前の平成31年4月26日(金)に、創立120周年記念行事オープニングセレモニーで田中時彦氏から絵画の贈呈があり、昭和29年卒から平成27年卒までの20名の卒業生が、母校生徒を前に、平成最後のOB講話を行いました。各教室に分かれ生徒を前に熱く語る各界で活躍する先輩方の話に、生徒は熱心に耳を傾けていました。

井本 義孝 (昭和29年 機械科卒)

●83歳まだ働く(職業 仕事選びの大切さ)

坂田 繁 (昭和31年 工業化学科卒)

●仕事に打ち込む。社会に役立つ。工業高校生への期待

廣見 健一 (昭和35年 機械科卒)

●我がロボット人生(倉工120周年 歴史概要と夢の実現)

野見山誠一 (昭和36年 電気科卒)

●夢を持つ。人生を勝ち抜く [生き方のヒント集]

松山 文博 (昭和42年 機械科卒)

●倉工生が目指す 工業技術者への提言

白川 眞澄 (昭和42年 電子科卒)

●インパクト出力に接続する マイクロラジオフィルタの開発

田中 時彦 (昭和46年 機械工作科卒)

●漫画家の仕事を体験してみよう

吉田 和志 (昭和63年 設備工業科卒)

●花火(仕事)を通じて学んだ 私の人生観

田辺 慎治 (平成元年 電子科卒)

●コンピュータと私の人生

西岡 清隆 (平成2年 工業化学科卒)

●リターシップとは アムレスリッパ大会をしよう

北出 尚大 (平成4年 機械科卒)

●Jリーガーとしての経験と地域に密着したクラブ作りについて

岡田 研一郎 (平成5年 電気科卒)

●あなたの知らない 自動車保険とこれから

川上 正喜 (平成10年 電子科卒)

●プログラマーになるには

山縣 慶浩 (平成10年 電子科卒)

●「ものづくりは人づくり」 将来に向けて現在行っている



【お知らせ】  
令和元年6月1日(土)に北九州市民球場で行われます。  
対戦校 福岡工業高校  
開会式 9:25～  
試合開始 9:50～  
多数の方々の応援をお願いします。  
※駐車場は近隣駐車場をご利用下さい。



### 年会費納入のお願い

母校の更なる発展を願い、120年から130年へ向けたビジョンを確立し、母校を支援するには、皆さんからの会費が重要になります。北辰会員の皆様のご理解ご協力を賜り年会費2,000円の納入をよろしくお願致します。

### 創立120周年募金のお願い

昨年12月、北辰会報と共にお届けした募金趣意書で創立120周年募金をお願い致しましたところ312人の方々から310万円(4月26日現在)のご協力をいただきました。大変有難うございます。趣意書でお願いしましたがように募金目標を3,000万円に置いていますが、まだまだ目標に程遠い状況です。

記念事業に於いては、生徒に最先端技術を取り入れた授業が行えるよう各教室へプロジェクターを設置いたしました。また、夜間でも十分に部活の練習ができるようグラウンドの照明をLEDに取り替えています。

野球部が、甲子園出場まで今一步のところまで力をつけています。多くの卒業生が甲子園で校歌が歌える事を願っている事と思います。この願いを実現する為には、練習環境を整えなければ叶わないと思います。雨天でも練習できる様に屋内練習場を整備する事も計画しています。

皆様方のご支援ご協力をお願いする次第です。募金は、一〇五,〇〇〇円(できれば二〇万以上)のご協力をお願いできれば幸いです(趣意書は前回送付致しましたので、今回はお送りしていません。必要な方は事務局までご連絡下さい。

### 編集後記

平成から令和へ改元される記念の年に、創立120周年を迎える歴史に残る年になりましたが、未だかつてなかった10連休に入り例年より数日発行が遅くなりました事をお詫び申し上げます。編集にご協力頂いた方々に御礼申し上げます。